

2023年3月16日
公益財団法人するが企画観光局

「観光関連事業者景況調査（12月分）」報告書

調査概要

- ・本調査は、するが企画観光局が毎月実施する静岡県中部5市2町の観光ビジネスに関わる事業者に対する景況調査。対象事業者へ調査票を送付し、郵送またはWEBで回答。
- ・調査期間は、1月11日発送・2月15日回答分まで集計。
- ・回答状況は、発送先の315事業所のうち150事業所から回答を得た。（回答率：47.6%）
- ・回答構成比は、設問ごとに有効回答数を分母にして計算している。（未記入等の回答は除外）
- ・表内の数字は指数（STI*）で示している。

当月（2022年12月）の景況感

- ・当月の景況感は▼2.2と、前月（11月）の行楽シーズンから観光の閑散期を迎えたほか、新型コロナウイルス感染者数の増加や、引き続き原材料等の高騰の影響を受け、前月（+6.3）から▼8.5ポイント低下し、3か月ぶりのマイナスに転じた。
- ・今後の見通しは▼4.2と、前月（▼6.8）とほぼ同水準の見通し。全7市町で±0.0以下だった。
- ・昨年同月と比べた景況感は+7.6と、昨年より良好だったものの、指数は4か月連続で低下した。また、2019年比では▼8.4と、引き続きコロナ禍前の水準には届かなかった。

項目	2022年11月	2022年12月	前月からの推移
1. 前月と比べた当月の景況感	+ 6.3	▼ 2.2	▼ 8.5 ポイント
2. 2～3か月先の景況感の見通し	▼ 6.8	▼ 4.2	+ 2.6 ポイント
3. 昨年同月比の当月の景況感	+ 8.8	+ 7.6	▼ 1.2 ポイント
4. 2019年同月比の当月の景況感	▼ 8.8	▼ 8.4	+ 0.4 ポイント

※…STI (Suruga Tourism business Index) 静岡県中部5市2町の観光関連ビジネスの景況感を示す指数。設問に対して5択（「良い」+50、「やや良い」+25、「普通」±0、「やや悪い」-25、「悪い」-50）で回答してもらい、回答を点数化して合計し、有効回答数で除した値。全員が「良い」と回答すれば指数は最大値の+50となり、全員が「悪い」と回答すれば指数は最小値の-50となる。結果がプラスの場合には基準時点よりも景況感が『改善』、マイナスになれば基準時点よりも景況感が『悪化』したことを示す。

1. 前月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

(全体) 前月と比べた当月の景況感は▼2.2で、3か月ぶりのマイナス

(業態) 全6業態で指数が低下し、特に観光・体験と交通のマイナス幅が大きい

(地域) 牧之原市を除く6市町で指数が低下、静岡市は9月以来のマイナスに転落

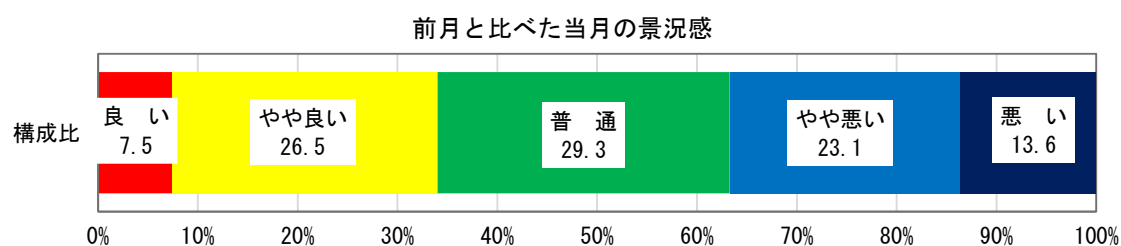
前月と比べた当月の景況感 (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	▼2.2	▼12.0	+3.8	+10.0	+1.3	▼12.5	±0.0
11月・確報	+6.3	▼0.5	+12.5	+16.7	+2.5	+11.1	+12.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	▼2.2	▼5.1	+2.5	+5.4	+2.1	+11.4	±0.0	▼25.0
11月・確報	+6.3	+9.1	+4.2	+22.7	+3.8	▼9.1	+22.2	▼20.0

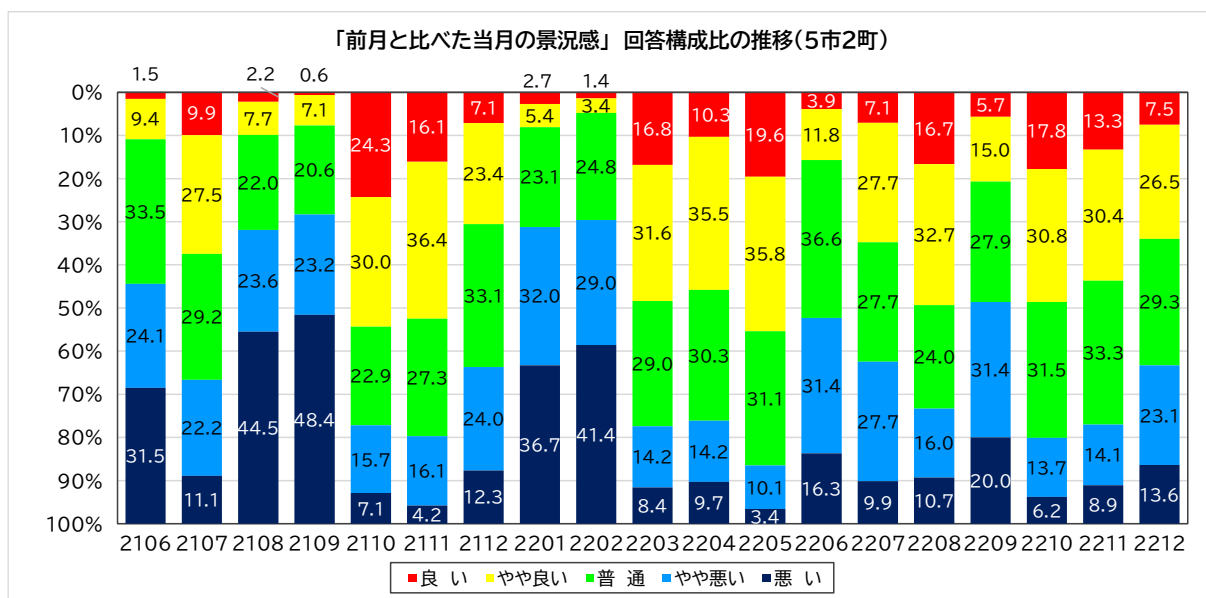
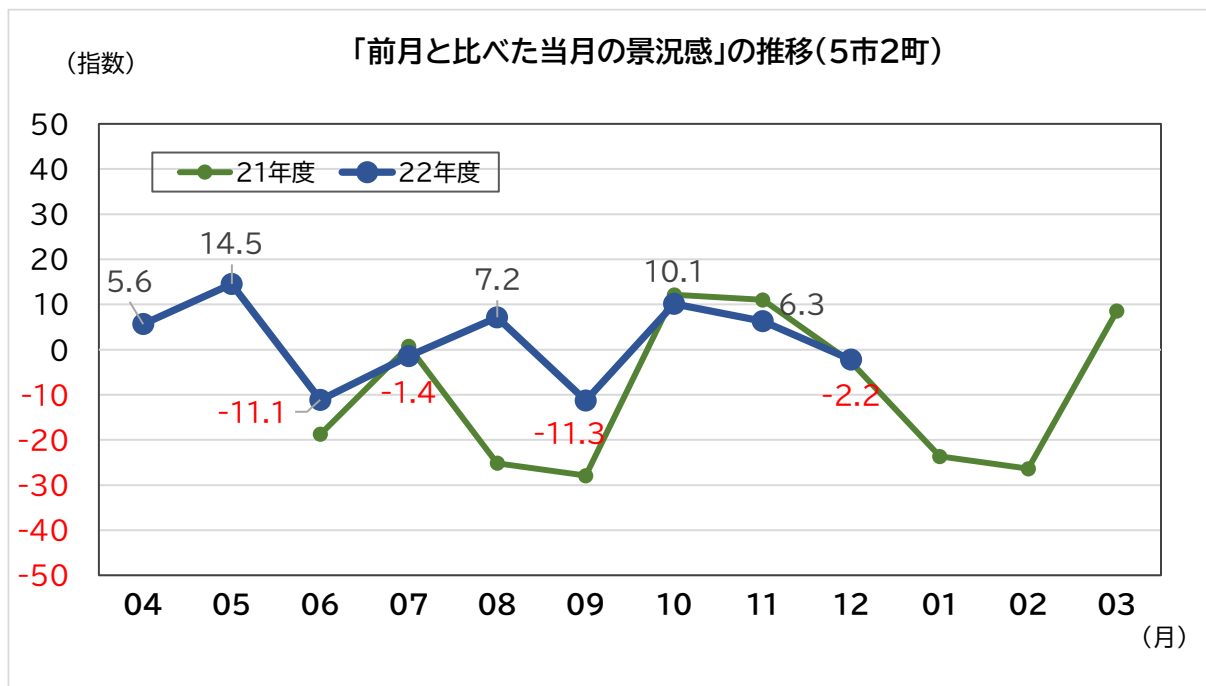
(2) 回答構成比

- ・「良い」が7.5%、「やや良い」が26.5%と、良い判断は34.0%。
- ・「悪い」が13.6%、「やや悪い」が23.1%と、悪い判断は36.7%。
- ・良い判断は藤枝市と吉田町で50%に上った一方、川根本町は0%だった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 指数は2か月連続で下降し、前月 (+6.3) から▼8.5ポイントの下降
- ・ 構成比では、「良い」と「やや良い」の合計が34.0%と、前月 (43.7%) から▼9.7ポイント減少した。一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は36.7%と、前月 (23.0%) から +13.7ポイント増加した。

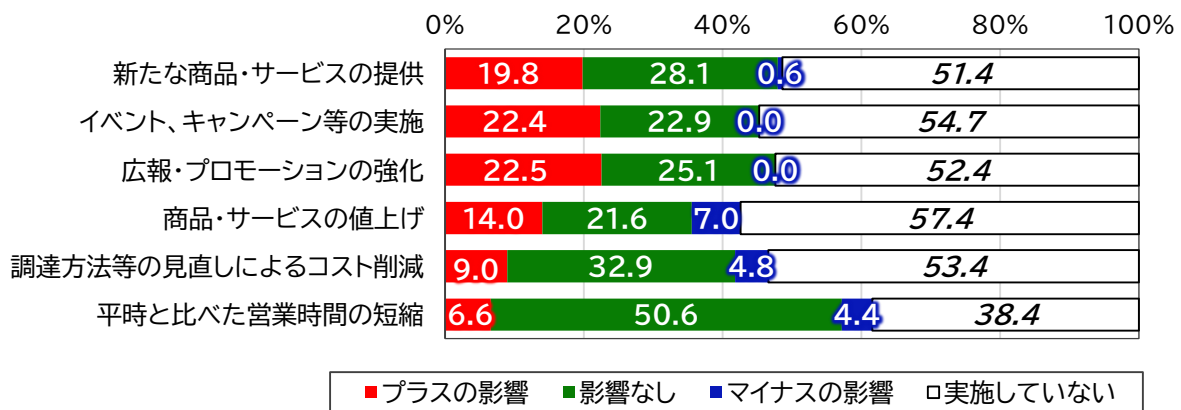


(4) 前月と比べた景況感に影響を与えた「自施設の取組み」と「外部要因」

①景況感に影響を与えた「自施設の取組み」

- ・景況感に影響を与えた自施設の取組みとして、“プラスの影響”が大きかった項目は、「広報・プロモーションの強化」(22.5%)、「イベント、キャンペーン等の実施」(22.4%)「新たな商品・サービスの提供」(19.8%)だった。
- ・“マイナスの影響”を与えた取組みとしては、「商品・サービスの値上げ」(7.0%)が多い。

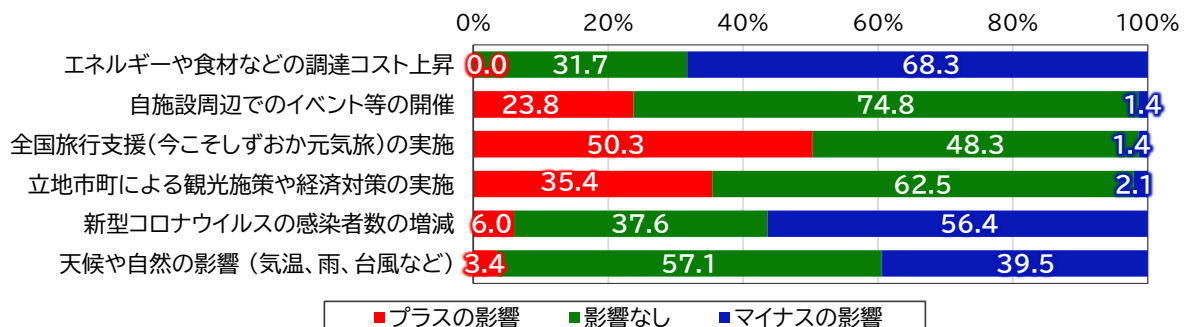
前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「自施設の取組み」



②景況感に影響を与えた「外部要因」

- ・景況感に影響を与えた外部要因として、“プラスの影響”が大きかったのは、「全国旅行支援(今こそしずおか元気旅)の実施」(50.3%)が突出し、「立地市町による観光施策や経済対策の実施」(35.4%)、「自施設周辺でのイベント等の開催」(23.8%)が続いた。
- ・“マイナスの影響”としては、「エネルギーや食材などの調達コスト上昇」が68.3%で最も多く、「新型コロナウイルスの感染者数の増減」(56.4%)、「天候や自然の影響(気温、雨、台風など)」(39.5%)が続いた。

前月と比べた当月の景況感に影響を与えた「外部要因」



2. 当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し

(1) 業態別・市町別の景況感の見通し

(全体) 景況感の見通しは▼4.2で、前月 (▼6.8) から+2.6ポイント上昇した。

(業態) 前月唯一プラスだった土産・小売がマイナスに転じたことで、全6業態が±0.0以下となった。ただし、宿泊や交通など4業態はマイナス幅が縮小した。

(地域) 台風15号による被害で交通機関や宿泊施設、観光施設で影響が長引く川根本町が▼38.9と、過去最低を更新した。

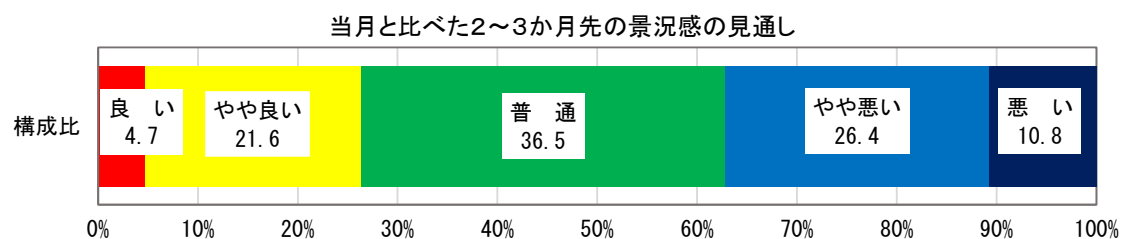
当月と比較した2～3か月先の景況感の見通し (STI)

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	▼ 4.2	▼ 2.9	▼ 6.5	▼ 1.3	▼ 3.8	▼ 7.5	± 0.0
11月・確報	▼ 6.8	▼ 3.4	▼ 12.5	▼ 2.3	+ 3.8	▼ 30.6	± 0.0

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	▼ 4.2	▼ 1.4	± 0.0	▼ 3.6	± 0.0	▼ 9.1	▼ 3.1	▼ 38.9
11月・確報	▼ 6.8	▼ 9.4	± 0.0	▼ 5.0	± 0.0	▼ 9.1	+ 13.9	▼ 30.0

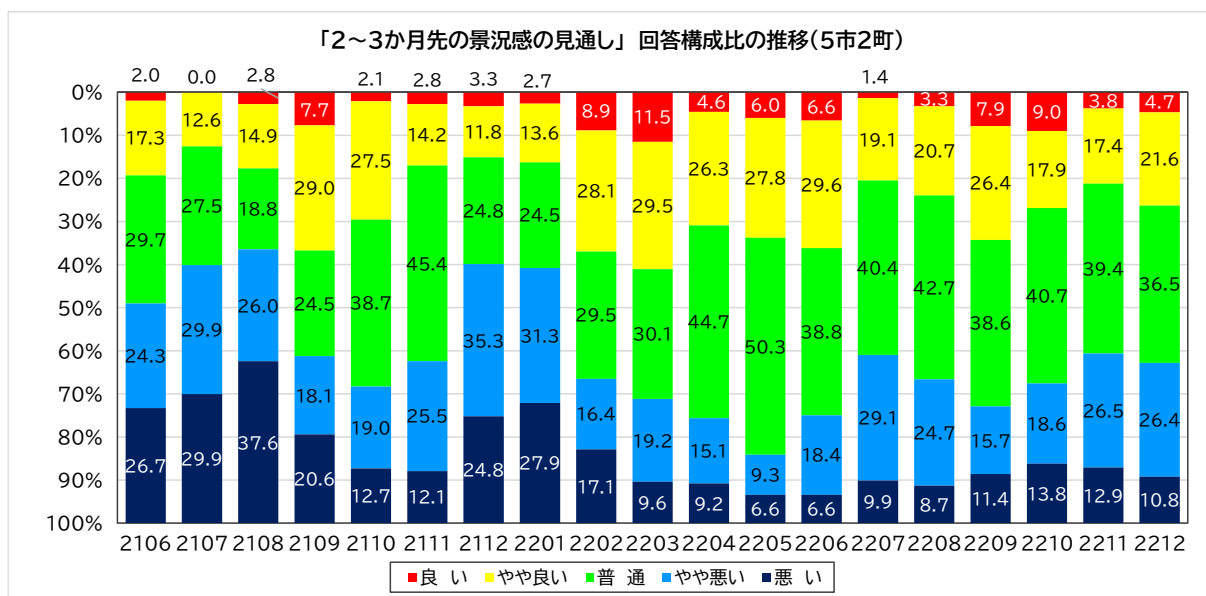
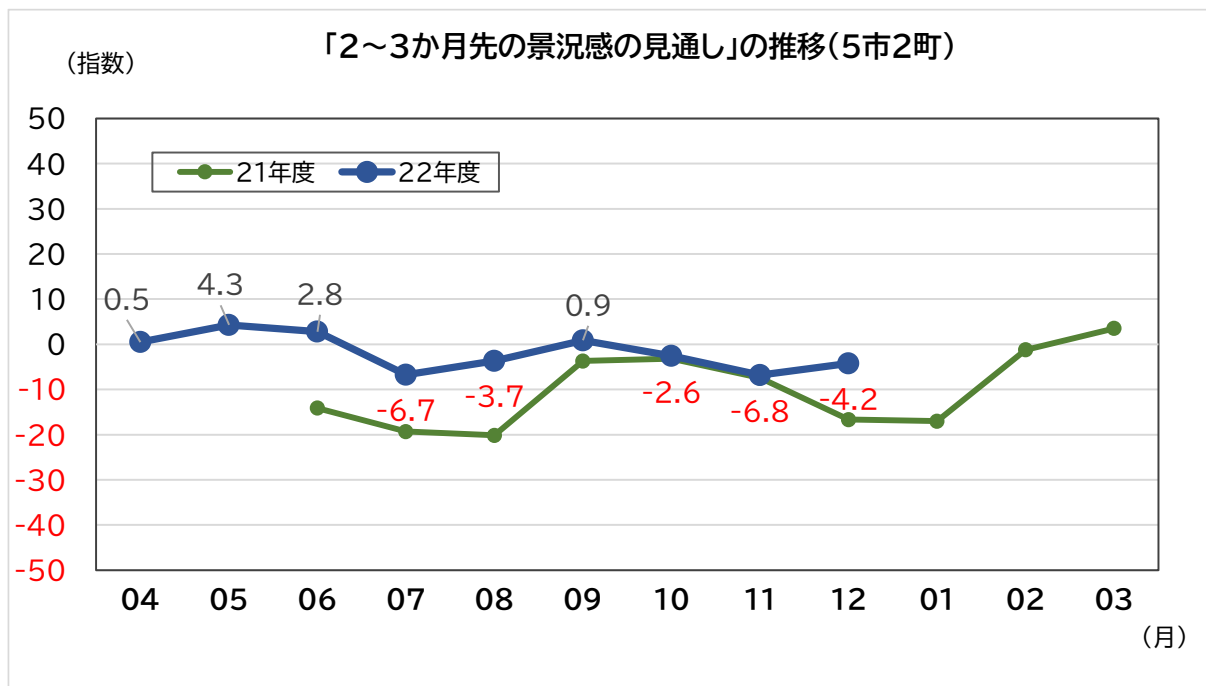
(2) 回答構成比

- ・「普通」が36.5%と最も多い。「良い」と「やや良い」の合計は26.3%で、「悪い」と「やや悪い」の合計37.2%を▼10.9ポイント下回った。
- ・川根本町は、「悪い」と「やや悪い」の合計が100%となり、厳しい見通しとなった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・景況感の見通しは▼4.2と、3か月連続のマイナス
- ・「良い」と「やや良い」の合計は26.3%で、前月 (21.2%) から+5.1ポイント増加した。一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は37.2%で、前月 (39.4%) から▼2.2ポイント減少した。



3. 昨年同月と比べた当月の景況感

(1) 業態別・市町別の景況感

- (全体) 昨年同月と比べた景況感は+7.6で、昨年より良好だったものの、指数は4か月連続で低下した。
- (業態) 全6業態が±0.0以上となった。宿泊や土産・小売、交通の3業態は指数が低下した一方、観光・体験や飲食店、その他は上昇した。
- (地域) 9月の台風の影響が残る川根本町が▼27.8と、引き続き唯一のマイナス圏。藤枝市と牧之原市はプラス幅が拡大した一方、残る4市町は縮小した。

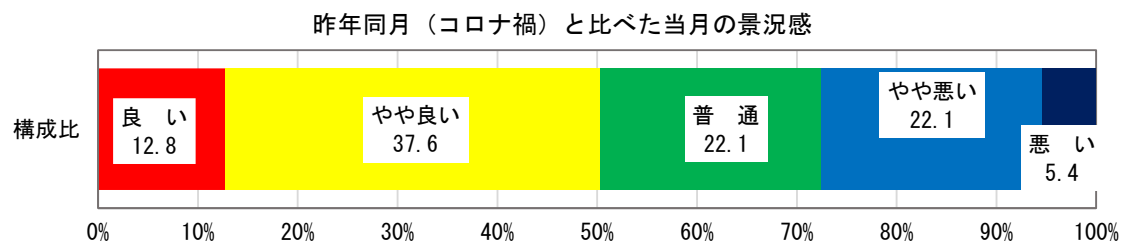
昨年同月（コロナ禍）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	+ 7.6	+ 2.9	+15.2	+11.3	± 0.0	+ 5.0	± 0.0
11月・確報	+ 8.8	± 0.0	+17.5	+ 8.3	+ 8.8	+25.0	▼12.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	+ 7.6	+ 9.6	+ 3.6	+18.3	+14.6	+ 2.3	+15.6	▼27.8
11月・確報	+ 8.8	+13.5	+ 5.9	+22.7	+11.5	± 0.0	+22.2	▼40.0

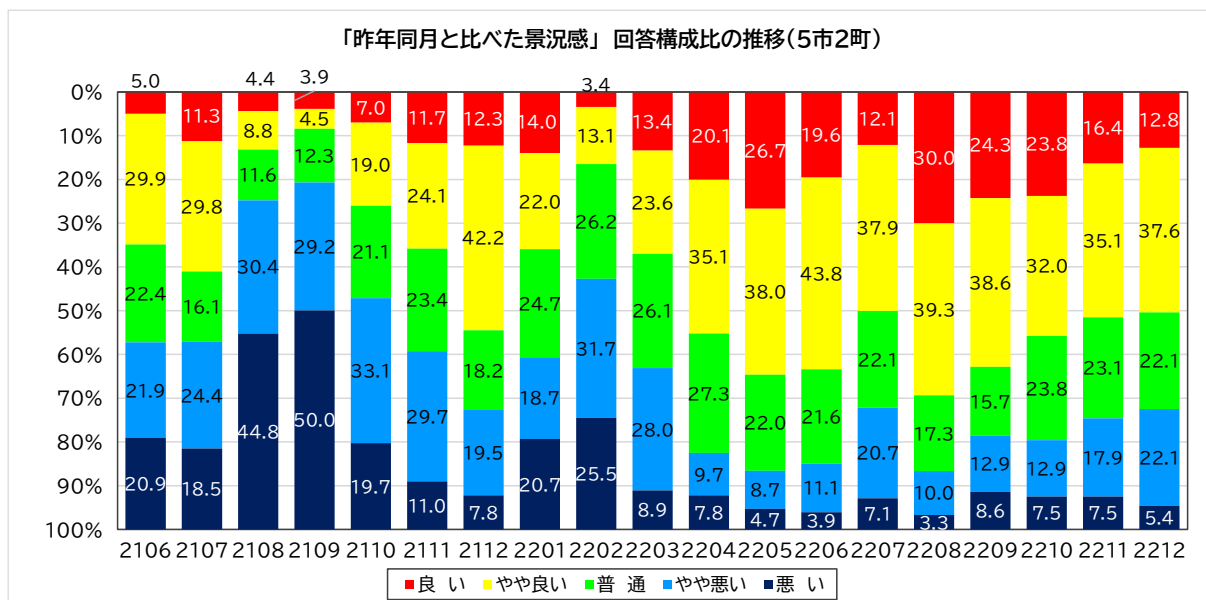
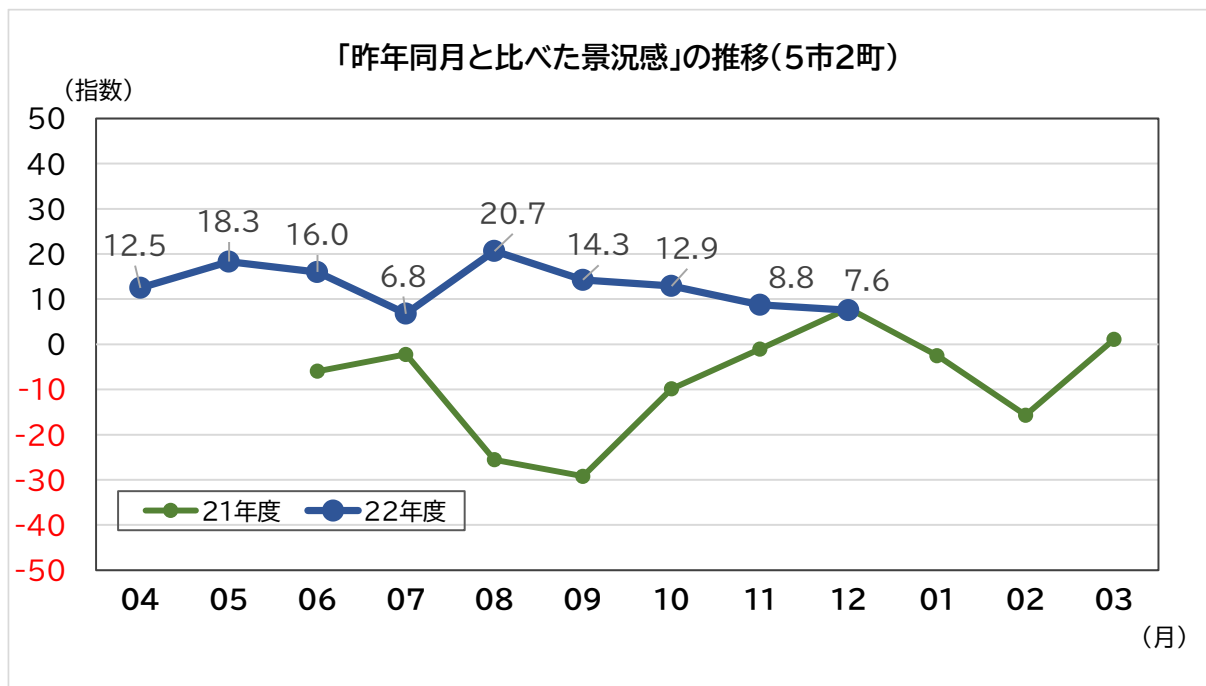
(2) 回答構成比

- ・「良い」と「やや良い」の合計が50.4%に上った一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は27.5%にとどまった。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・ 昨年同月と比べた景況感は+7.6と、10か月連続でプラスを維持。
- ・ 「良い」と「やや良い」の合計が50.4%と半数を超えたものの、前月（51.5%）から▼1.1ポイント減少した。また、「悪い」と「やや悪い」の合計は27.5%で、2022年度中で7月に次いで多かった。



4. 2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感

（1）業態別・市町別の景況感

（全体）2019年同月と比べた景況感は▼8.4で、前月（▼8.8）と同水準で推移

（業態）前月プラスに転じていた飲食店（+14.6）が▼25.9ポイント下降し、全6業態がマイナス圏となった。

（地域）吉田町（+12.5）を除く6市町が±0.0以下。ただし、焼津市、藤枝市、牧之原市、川根本町はマイナス幅が縮小した。

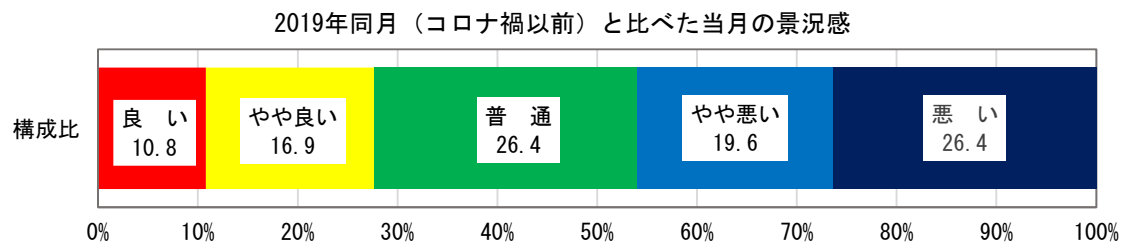
2019年同月（コロナ禍以前）と比べた当月の景況感（STI）

業態別	地域全体	観光・体験	宿泊	飲食店	土産・小売	交通	その他
12月・確報	▼ 8.4	▼ 6.9	▼ 3.8	▼11.3	▼13.8	▼20.0	▼25.0
11月・確報	▼ 8.8	▼11.8	▼ 3.1	+14.6	▼16.3	▼25.0	▼37.5

市町別	地域全体	静岡市	島田市	焼津市	藤枝市	牧之原市	吉田町	川根本町
12月・確報	▼ 8.4	▼13.7	± 0.0	▼ 3.3	▼ 4.2	▼ 4.5	+12.5	▼22.2
11月・確報	▼ 8.8	▼ 7.9	+ 7.4	▼ 6.8	▼11.5	▼20.5	+11.1	▼45.0

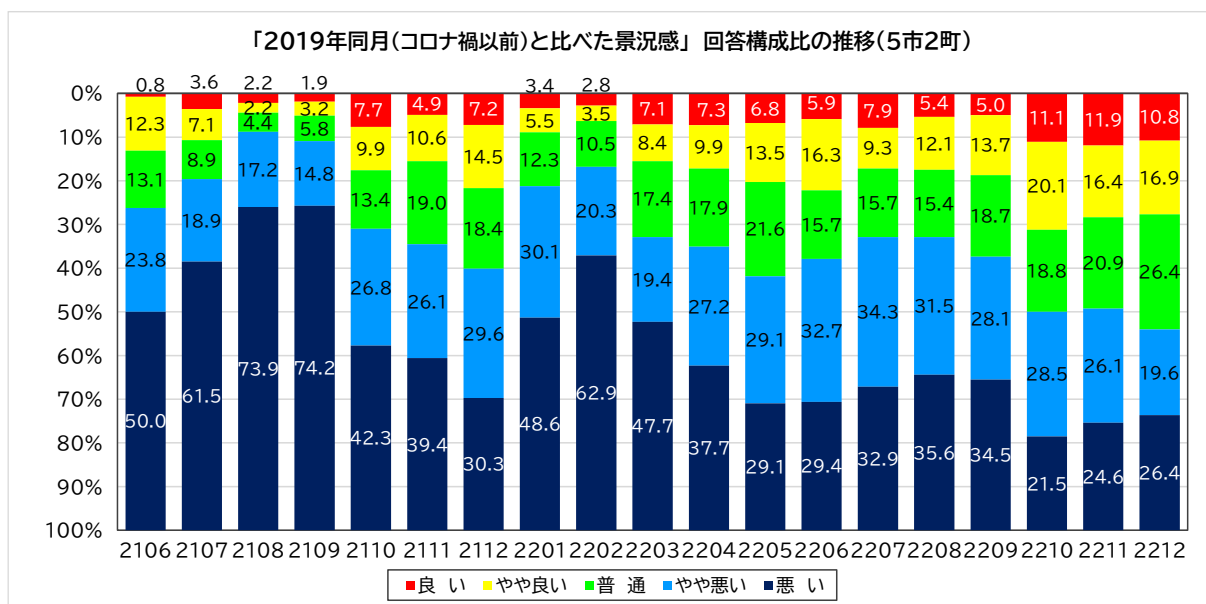
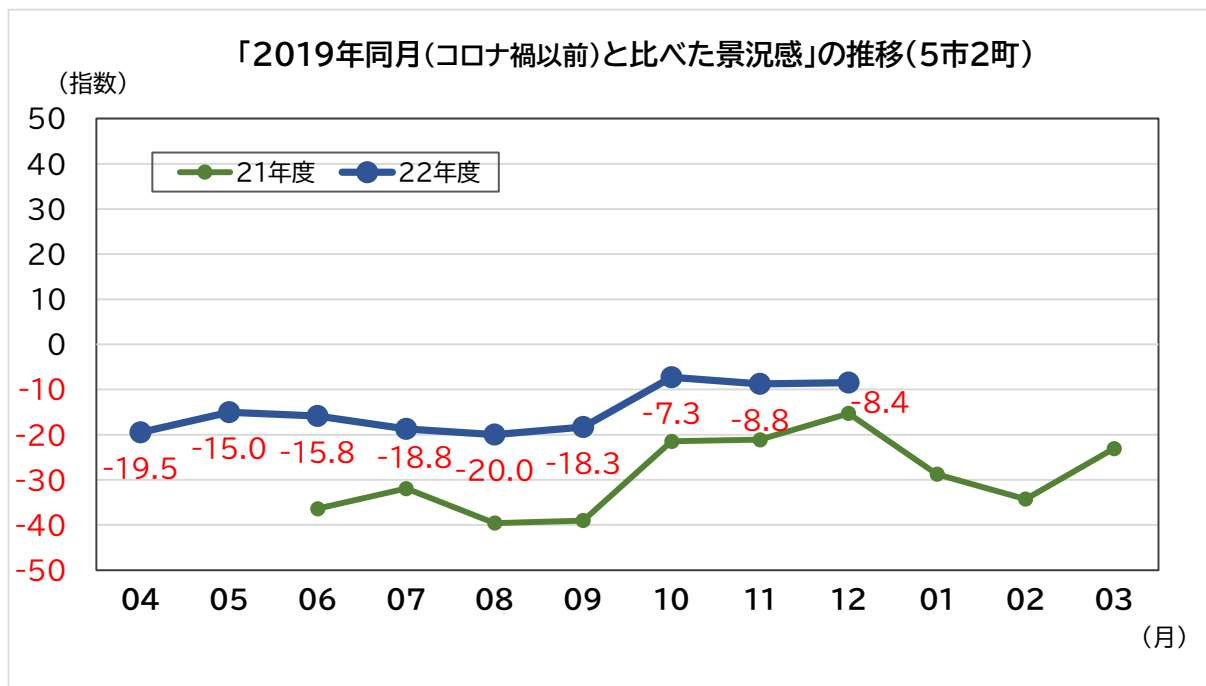
（2）回答構成比

- ・「悪い」と「やや悪い」の合計が46.0%を占め、「良い」と「やや良い」の合計27.7%を大きく上回った。



(3) 月別の推移 (2021年6月～)

- ・2019年同月と比べた景況感は▼8.4で、3か月連続で指数が1桁台のマイナス。
- ・「良い」と「やや良い」の合計は27.7%で、前月 (28.3%) から▼0.6ポイント減少した。一方、「悪い」と「やや悪い」の合計は46.0%で、前月 (50.7%) から▼4.7ポイント減少した。



(参 考)

12月の出来事

	出来事
平年	・12月は、製造業を中心に仕事納めとして28日頃から休みになる会社がある ・晴天の日が多いものの、気温が低く屋外レジャーには不向きな季節 ・気温が下がり薄氷が張る日もある、平野部では木々が色づく
2019年 (コロナ禍以前)	・年末は静岡市梅ヶ島地区や焼津市で宿泊施設の稼働率70～90% ・静岡産業大学の学生が富士山静岡空港周辺のプロモーションビデオを制作 ・静岡鉄道が日本平ロープウェイのゴンドラを刷新
2020年 (コロナ禍)	・大井川地域が農林水産省の「農泊 食文化 海外発信地域」に選ばれる ・G o T o トラベルが12/28から停止 ・大井川鐵道が年末年始のS L 「かわね路」号の運休を発表 ・12月のコロナ感染者数 1,013人 (NHK)
2021年 (コロナ禍)	・清水港周辺でレンタサイクルを使った周遊促進キャンペーンを開始 ・大井川流域でのサイクリングの魅力を発信するイベント「RIDE OOIGAWA」が開催 ・焼津市内を中心とした飲食店15店舗で「勝魚かつプロジェクト」がスタート ・清水港に客船「にっぽん丸」が寄港 ・12月のコロナ感染者数 109人 (NHK)、27日に変異株 (オミクロン株) が県内で初めて確認
2022年 (コロナ禍)	・「今こそしずおか元気旅 (全国旅行支援)」実施中 (12/27まで) ・「しずおか食ベトクキャンペーン」実施中 ・静岡県がA I を活用して観光アプリ内で周遊ルートを提案する事業「しず旅スタンプラリー」を開始 ・大井川鐵道の金谷～家山間が3か月ぶりに運転再開 (家山～千頭は不通のまま) ・12月のコロナ感染者数 120,659人 (新基準、NHKがまとめた静岡県等の公表値)

12月の気象及び休日

	平均気温 (℃)	最高気温 (℃)	最低気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (h)	土日祝日 (日)
2019年12月	11.2	16.0	7.0	110.0	161.7	9
2020年12月	9.4	14.6	4.8	12.0	214.9	8
2021年12月	9.5	14.4	4.6	92.0	229.7	8
2022年12月	8.9	19.8	▼0.3	33.5	225.7	9

※…気象データは静岡市（静岡地方気象台）

12月のガソリン価格

	ガソリン価格※ (円/L)	前年比
2019年12月	148.9	+ 1.8
2020年12月	135.2	▼13.7
2021年12月	164.0	+28.8
2022年12月	167.3	+ 3.3

※…各月最終週の静岡県のレギュラーガソリン現金価格

資料：資源エネルギー庁ホームページ